



いずみっこだより

令和3年 8月 南今泉保育園

プールや水遊びで、にぎやかなセミの声に負けないくらい元気な声をあげて楽しく遊んでいる子ども達です。心も身体も開放する遊びは、子ども達の成長にとっても大切なものです。水遊びを通して、暑さに負けない丈夫な身体を作っていきたいと思っています。



8月行事予定

1	日	
2	月	安全点検 エコ活動
3	火	交通指導 身体計測
4	水	誕生会
5	木	スポーツ教室 (4, 5歳児)
6	金	
7	土	
8	日	山の日
9	月	振替休日
10	火	ダンス教室
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	英語あそび
19	木	スポーツ教室 (3, 5歳児)
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	音楽あそび
24	火	絵画教室 (ぞう組)
25	水	
26	木	納泳会
27	金	避難訓練 (火災) 緊急対応訓練
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	



☆かい なつねさん (2さい)
 ☆ありま ゆりあさん (4さい)
 ☆のだ ゆうしんさん (5さい)



お知らせ

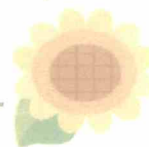
5月22日に予定していた運動会は
9月25日(土曜日)に変更になりました。
 保護者の方々には、大変ご迷惑をおかけして
 申し訳ございませんが、宜しくお願ひ致します。

13日、14日はお弁当の日です。
 水筒、ご飯とおかず入りのお弁当、お箸、ス
 プーン等を持たせて下さい。

8月9日(月曜日)は振替休日でお休みで
 す。

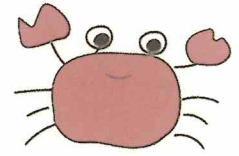
新しい職員

池田 真衣子先生
 よろしくお願ひします。





ひよこぐみだより



☆保育目標☆

- 暑さに負けないように元気に過ごす。
- 水や砂、泥などに触れ、夏ならではの遊びを楽しむ。

☆子どもの姿☆

セミの声も聞こえ始め、ようやく夏本番です。
7月は、体調を崩してしまう子が多くなかなか水遊びができませんでした。
子ども達は、室内でクレヨンや絵の具を使って製作をしたり、大好きなボールやトンネル遊びをしたりして遊んでいました。
また、「だるまさん」や「もこもこもこ」の絵本の読み聞かせをすると、手を動かして真似をしている姿がとても可愛い子ども達です。



クレヨンで絵を描いたよ♪



たなばた☆三



☆お知らせ・お願い☆

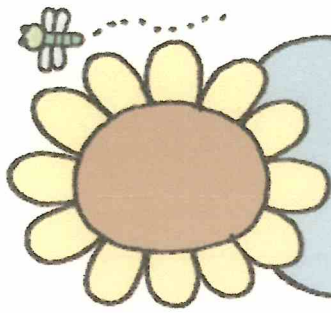
- ・引きつづき連絡帳の水遊び・プールの欄に○×の記入をお願いします。
- ・暑い日が続き、体調を崩しやすい時期です。体調の変化など登園時に保育士にお知らせ下さい。

新しいお友達です♪

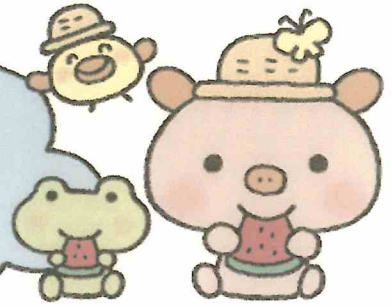
いけだ おとはさん

よろしく申し上げます





うさぎぐみだよ!



保育
目標

- 水分補給や休息を十分にとり熱中症を予防して健康に過ごせるようにする。
- 保育士や友達と関わりながら水遊びをして楽しむ。



子ども達の様子

毎日暑い日が続きましたが、子どもたちは水遊び・砂遊びを元気いっぱいしていました。嬉しそうにビーチバックを持ち、水着に着替えることを楽しみにしていました。水遊びでは、スプリンクラーから飛んでくる水を触ったり、タライの水を使ってままごとをしたり、色水をペットボトルに入れたりして楽しんでいました。また、お祭りごっこに参加し、ゲームをしたり、盆踊りを踊ったりして夏を感じる事もできました。今月もまた、いろいろな素材を使って水遊びを楽しみたいと思います。引き続き、水遊びのチェックをよろしくお願いいたします。



新しいお友達

えとう つむぐさん

ひよこ組から進級してきます。
仲よく遊んでね。



製作でおばけを作りました。手形を取ったり、スポンジで色を塗ったり楽しみました。かわいいおばけができ子ども達も喜んでいました。



くまぐみだより



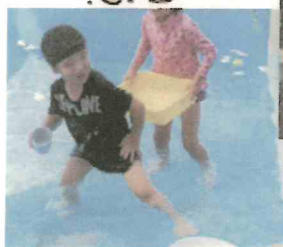
●保育目標●

- 友達や異年齢児と関わりながら、夏の遊びを十分に楽しむ。
- 衣服の着脱や片づけを自分でしようとする。



日に日に暑さが増し夏本番になってきました。子ども達は、戸外で虫や草花を見つけたり園庭で水遊びをして過ごしています。「先生～気持ちいいね！」と水遊びが大好きなくまぐみさん。玩具で水をすくったり牛乳パックで作った魚を浮かばせたりしています。

気温が高くなる日も続きますので、こまめに水分を取りながら体調に気をつけて過ごして行きたいと思いません。



水遊び♪



お散歩♪

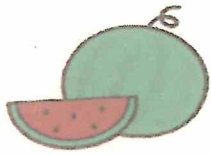


☆お知らせ・お願い☆

・引き続き健康チェックカードに**体温**、プールの○×の記入をお願いします。

・体調を崩しやすい時期です。体調の変化（咳や鼻水）など**登園時**に保育士にお知らせください。





ぞうぐみだより



8月

保育目標

- 夏ならではのプールや水遊び、泥んこ遊びを存分に楽しむ。
- 夏の生活の中で、水分補給や活動と休息を適度にとり、健康に過ごす。



7月のプール開きから「待ってました！」とばかりに思いきり水遊びを楽しむ子ども達。プール、泥んこ、虫取り、色水遊び、シャボン玉と、夏の遊びを満喫しています。

年長児は憧れの太鼓の練習を重ね、7月20日のお祭りごっこでは見事な太鼓を披露してくれました！その一生懸命な姿に担任は思わず感動の涙…。それを憧れの視線で見つめる年中児達。来年は「自分達の番だ！」と期待感を高めています。



あゆむくんありがとう！

げんきでね

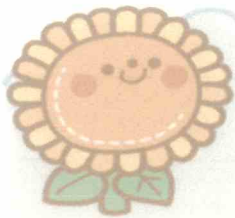
8月から福岡へ引っ越すことになりました。さみしくなります。



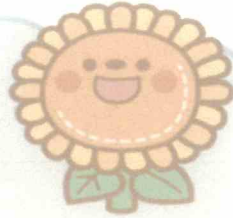
おねがい

- ・引き続き、お帳面に貼ってあります**健康チェックカード**に**記入**を宜しくお願いします。
- ・汗をかくのでシャワーをします。**フェイスタオル**を毎日持たせてください。
- ・活動にすぐ入れるよう、なるべく**9時**までの登園よろしくお願いします。





げんきだより



清武社会福祉会
令和3年
8月号

暑いと体力が落ちて、食欲がわかないことや、つい冷たい物ばかりを食べてしまうことがあります。暑さに負けない体づくりをするためにも、しっかりとご飯を食べられる工夫をしましょう。

夏バテ

夏バテの大きな原因は、暑さによる食欲低下で、冷たい飲食物の摂取が多くなり、食事のバランスが偏ってしまうことです。また、大量の汗をかくことで体が水分不足になり、熱帯夜の寝苦しさからくる睡眠不足などの条件が重なって、体調を崩す場合が多いようです。



夏バテ予備軍 チェックリスト

- 冷たい麺類など、火を通さない料理を食べることが多い
- 冷たい飲み物やアイスをたくさんとる
- 野菜はほとんど食べない
- 冷房の効いた部屋に長時間いて、寝る時もクーラーをかける
- 入浴はシャワーで簡単に済ませる

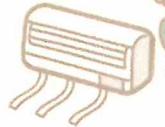


夏バテ STOP!

お家でできる予防法

普段から軽い運動をし、お風呂にゆっくり浸かることで、汗をかく習慣を付けましょう。水分補給は麦茶がお勧めです。

室内で過ごす時、冷房は28℃前後、寝る時はタイマー設定しましょう。また、夏野菜は、体を冷やしてくれるので、しっかりととりましょう。味噌汁も、夏の疲れた胃腸にはぴったりです。



夏かぜ



大人の夏かぜは症状が穏やかな場合が多いのですが、子どもの場合は症状が重くなる場合があります。プールを介して感染することが多い「プール熱」や口内炎のできる「ヘルパンギーナ」、手・足・口に水ぼうがができる「手足口病」などは、子どもがかかりやすいウイルス性の夏かぜの代表格で、症状の変化に注意が必要です。

高熱が出て嘔吐などが見られる時は、医療機関を受診しましょう。

予防法は、冬場とあまり変わりません。

部屋の乾燥を防ぎ、手洗いをしっかり行い、ビタミンCをしっかりとって規則正しい生活を心がけましょう。

感染症情報

感染性胃腸炎、プール熱（アデノウィルス）、突発性発疹、ヘルパンギーナの報告がありました。

感染症の診断名は言われていませんが、夏かぜと診断を受けている報告もありました。

手洗い、うがいをしましょう。



8月 食育だより

ジリジリとした日差しが肌に刺さるほどの厚さです。暑いからといって、冷たい飲み物ばかりをとっていると、栄養のバランスが崩れ、体調が崩れやすくなります。

夏バテ予防に栄養たっぷりの食事を心がけ、よく遊び、よく眠り、体のリズムを整え楽しく夏を乗り切りましょう。



～お家で食育～



朝ごはんは1日のパワーの源。
朝ごはんを食べると体温が上がり、体の働きが活発になり、集中力もアップします。
健康のためにも、脳の働きを高めるためにも、しっかり朝ごはんを食べましょう。



保育園の畑のパプリカがたくさん育ちました。



6月9日



7月19日



7月20日の朝にぞう組さんがたくさん収穫してくれました。

給食の『ズッキーニ入りみそ炒め』に使いました。



畑には他にも、『なすび、おくら、きゅうり、ピーマン』が植えてあります
収穫でき次第、給食に取り入れていく予定です。お楽しみに～！



もっと知ろう！おやつのこと

めざましく成長する子供たちは多くのエネルギーや栄養素を必要としますが、一度に多くの量をとることが出来ません。消化吸収も未熟な子どもにとっておやつはエネルギー、栄養素、水分を補給する「4回目の食事」です。

Q 回数は？

1日1～2回が目安です。離乳食が完了した頃から取り入れていきましょう。

Q 時間は？

次の食事まで2～3時間あくように時間を決めましょう。目安は午前10時前後、午後なら3時前後です。

Q 量は？

欲しがらだけ与えないように配慮が必要です。次の食事が進まないようなら次回から量を減らしましょう。目安は1日に必要な総エネルギー量の15～20%、200～260Kcalです。

Q おやつに適するものは？

食事できりにくい芋類、ヨーグルトやチーズなどの乳製品、季節の果物、おにぎりなどがおすすめです。飲み物はお茶、牛乳が良いですね。

Q 市販のお菓子を与える時の注意点は？

塩味、甘味、香辛料の強いお菓子は気を付けます。袋菓子は皿などに取り分けて食べ過ぎないようにしましょう。

